

# 「市内観光協会」との意見交換会

8月9日

●出席者

小高観光協会 会長 平田廣昭／事務局長 佐藤克巳  
 一般社団法人南相馬市かしま観光協会 会長 紺野廣頭／  
 事務局長 鈴木秀明  
 一般社団法人南相馬観光協会 事務局長 栗村文夫

## 建設経済常任委員会



### テーマ：市内観光業の現状と課題

#### 人員不足について

##### ○南相馬観光協会

銘醸館の管理で3名。この3名は観光業務にも従事しています。観光業務で私と正職員の1名に加えて復興支援員が2名で、7名体制になっています。日々の業務に追われて、観光振興のためのプランの立案などまらでできる余地がないのが現状です。今後は業務を洗い出して、切る部分はすっぱりと切る必要があると思っています。

##### ○かしま観光協会

現在、局長は商工会と兼ねていることと、復興支援員2名で行っています。イベント等の人員に関しては、かしま観光協会は商工会の中に入っており、人が足りないときは商工会の職員が手伝うことで今はやれています。

##### ○小高観光協会

職員として3名。野馬追の執行委員会の事務局も

担っており、年間切れ目ない行事が続いています。小高区役所内の職員が併任しており、不足する部分や準備についてはカバーしています。各種イベントについては、商工会、J A、復興組合、婦人会などで担っていた部分があり、人手不足で震災以前のようにはできなくなっています。総じて人員不足は非常に課題と捉えています。

#### どういった支援が必要か

##### ○小高観光協会

収益事業はあまり実施しておらず、自主財源の確保は非常に難しい。市の運営費補助金で人件費を賄っています。人員の確保になると資金の確保が必要になります。

##### ○かしま観光協会

えごまなどが採れるが加工施設がなく商品化につなげられない。市内のどこかに加工施設があれば、団体や部落であったり、新たな物ができると常日頃思っています。

##### ○南相馬観光協会

特に野馬追が近くなると、問合せが多く対応だけでも手一杯になります。令和7年度で復興支援員制度がなくなることを考えると、令和7年度ぐらいには人件費1人分を確保するような補助金の増額を期待したい。



小高観光協会  
事務局長 佐藤 克巳 様

南相馬市かしま観光協会  
事務局長 鈴木 秀明 様

小高観光協会  
会長 平田 廣昭 様

南相馬観光協会  
事務局長 栗村 文夫 様

南相馬市かしま観光協会  
会長 紺野 廣頭 様

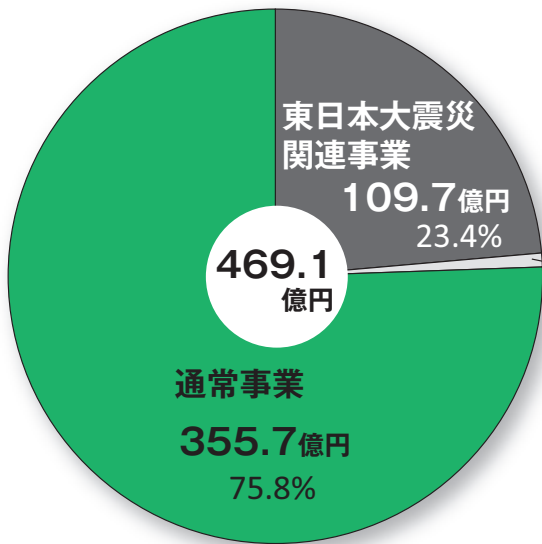
# 令和5年 9月定例会

定例会

9月定例会が、9月5日から9月29日までの25日間開催された。原油価格・物価高騰、令和5年台風第13号に伴う被災に係る災害復旧等、緊急に対応すべき予算7件、条例7件、決算関係12件、その他4件の議案30件、及び報告3件を審査し、原案のとおり可決しました。

## 令和5年度 南相馬市一般会計補正予算の概要

6月定例会以降、補正予算額24億6,422万円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が469億598万円となった。



### 令和5年度一般会計当初予算規模

# 469億598万円

令和5年  
台風第13号関連  
3.7億円(0.8%)

### 一般会計補正予算額

# 24億6,422万円

## 予算審査

## 一般会計

## 歳出

○南相馬鹿島サービスエリア周辺開発検討事業

890万円

### 【主な内容】

- ・市民を巻き込んだ形でのエリアコンセプトの検討。
- ・地元事業者を対象とした勉強会の開催等

### 質疑

追加業務の内容に、市民を巻き込んだ形のエリアコンセプトの検討や地元事業者の勉強会などがあるが、この理由について伺う。

### 答弁

基本設計策定の一環であり、地元事業者の意見を吸い上げるための勉強会、コンセプトについては計画の中の根幹となる部分であり、そこを市民と一緒に検討し、全て含んだ形で委託したい。

### 質疑

市民や地元業者などの選定方法について伺う。

○事業業者、農業、漁業関係の皆さん、そして女性の視点から、子育て世代のお母さん方、移住者、高齢者の方等全世代に愛着を持って頂けるような場所にしたいと考えている。



セタジマかしま

○給食センター整備推進事業  
1千918万円

### 【主な内容】

小高区・原町区の学校給食調理施設(自校方式)を集約し、新たに給食センターを整備する。  
(予定スケジュール)

- 令和5年度…基本設計
- 令和6年度…実施設計、建築工事
- 令和7年度…建築工事、試験稼働
- 令和8年度…供用開始

**質 疑** 給食センターの基  
本設計で提案されているが  
建設場所はどこになるのか  
伺う。

**答 弁** 小高区と原町区  
の学校が対象になるので、  
配達が一番適した場所が数  
カ所候補地になっている。  
現在地権者と交渉中であ  
り、場所についての説明は  
出来ない状態である。

**質 疑** 民有地を買い上げ  
るようだが、市有地で適し  
た土地はなかったのか。

**答 弁** 市有地が原町区に  
幾つかあるが、浸水区域で  
あったり、小高への配送を  
行うには遠すぎるといふ問  
題がある。また、建設にあ  
たっては5千平方メートル  
程度の土地が必要になる。  
このように位置的な問題や  
面積的な問題から、市有地  
で適した場所がなかった。

○空き家活用推進事業補  
助金 1千930万円  
**【主な内容】**

空き家バンクに登録され  
た中古住宅の購入・賃借・  
賃貸を希望する利用者や空  
き家所有者が、家屋の改修

等を行う際の補助金を交付  
する。

**質 疑** 20km圏内は特定区  
域と加算されるが、今回の  
増額分の中で該当するのは  
何件あるか伺う。

**答 弁** 特定加算の部分  
については申請頂いている  
5件の方全員が対象になっ  
ている。更に相談を受けて  
いる7件のほぼ全員が該当  
している。

**質 疑** 主に小高区にこう  
した家屋を求める方が集中  
している現状を市はどのよ  
うに認識しているのか。

**答 弁** 特に小高区の場合、  
東日本大震災の影響によ  
る空き家が非常に多く、  
ミライエができた事により  
登録事業者の方々から空き



小高区等空き家リノベーションモデル  
事業で市が改修を行った空き家

家の所有者や利用を希望す  
る方に制度の紹介をしてい  
る現状がある。結果として  
小高区の空き家を利用した  
改修は進んでいると捉えて  
いる。  
審査の結果、原案の通り  
可決。

## 条例審査

○南相馬市犯罪被害者等支  
援条例制定について

### 【改正概要】

犯罪被害者支援を総合的  
に推進し、犯罪被害者等を  
地域社会で支え、誰もが安  
全で安心して暮らすことがで  
きる社会の実現に寄与する  
もの。

**質 疑** 制定する条例の、  
あらゆる犯罪に対応する考  
え方を伺う。

**答 弁** 条例では犯罪及び  
これに準ずる心身に有害な  
影響を及ぼす行為と定義を  
広く取っており、あらゆる  
犯罪を指している。

**質 疑** 経済的負担の軽減  
が1つ大きな目的になると

判断するが、一方で、総合  
的な支援計画等については  
触れられていないが、見舞  
金を支給するための条例制  
定との理解でいいのか伺う。

**答 弁** 条例制定にあたり  
被害者の経済的支援だけで  
なく、精神的な支援につい  
ても本人に寄り添い、関係  
機関、国・県・市町村、警  
察等の支援団体と連携しな  
がら、手厚く支援していく。  
審査の結果、原案の通り  
可決。

○小学校及び中学校条例の  
一部を改正する条例制定に  
ついて

### 【改正概要】

鹿島区の八沢小学校を廃  
止し、鹿島小学校と統合す  
ることへの条例の一部を改  
正するもの

**質 疑** 八沢小学校廃校後  
の利活用について伺う。

**答 弁** 現時点で、地域や、  
企業団体からの要望、問い  
合わせは寄せられていない。  
八沢小学校の校舎は、築年  
数18年と比較的新しく、多  
目的室、ワークスペースな

どを備え、多様な利活用に  
対応できる施設である。今  
後、全庁的に利活用の可能  
性を探るとともに、地域の  
意見を伺い施設の活用方法  
を検討していく。

**質 疑** 統合に関しスクー  
ルバスの運行について伺う。

**答 弁** スクールバス運行  
については、来年度継続で  
きる方向性で考えている。  
今後、統合準備協議会の方  
々と協議をし、理解を得  
る形で進めていきたい。

## 人事関係

○人権擁護委員の推薦につ  
き意見を求めることについて

### 【主な内容】

人権擁護委員につき、令  
和5年12月31日をもって任  
期満了となる1人及び令和  
5年12月31日をもって退任  
となる1人の委員の後任の  
委員を選任するため。

鈴木 幸並（鹿島区）

奥村 健郎（原町区）

## 一般会計の決算状況

(単位：千円、%)	令和4年度	令和3年度	増減額	増減比
歳入決算額 (A)	56,492,730	61,714,392	▲ 5,221,662	▲ 8.5
歳出決算額 (B)	50,134,596	55,033,514	▲ 4,898,918	▲ 8.9
差引 C (A - B)	6,358,134	6,680,878	▲ 322,744	▲ 4.8
翌年度繰越財源 (D)	4,325,595	4,163,472	+ 162,123	+ 3.9
実質収支 E (C - D)	2,032,539	2,517,406	▲ 484,867	▲ 19.3

一般会計決算額は、歳入が564億9千273万円、歳出が501億3千459万円で、歳入歳出差引額は63億5千813万円。歳入歳出差引額から、翌年度への繰越すべき財源

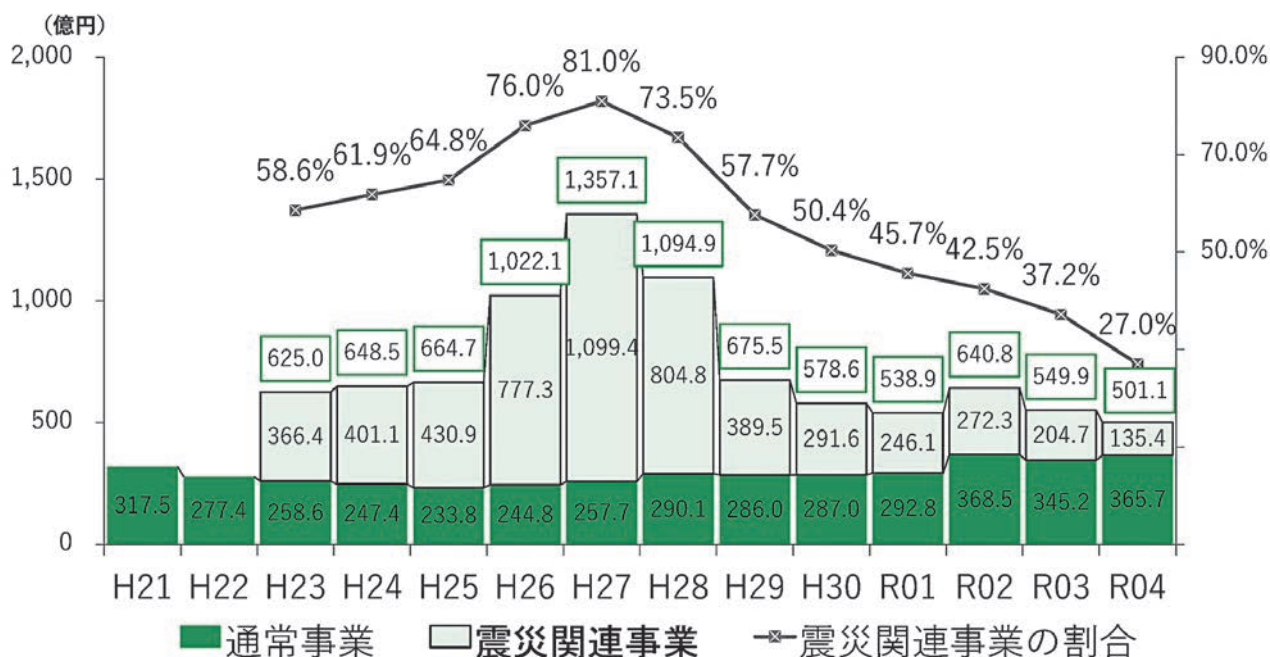
## 決算審査

(単位：千円、%)	令和4年度	令和3年度	増減額	増減比
当初予算額 (F)	43,863,080	45,321,631	▲ 1,458,551	▲ 3.2
補正予算額 (G)	6,987,403	8,994,128	▲ 2,006,725	▲ 22.3
繰越予算額 (H)	8,357,605	11,475,135	▲ 3,117,530	▲ 27.2
最終予算額 (I) (F + G + H)	59,208,088	65,790,894	▲ 6,582,806	▲ 10.0
翌年度繰越額 (J)	6,306,966	8,357,605	▲ 2,050,639	▲ 24.5

令和4年度決算については、一般会計を含めて12の決算議案が審議されいづれも認定すべきと決した。

43億2千559万円を差し引いた令和4年度実質収支は20億3千253万円の赤字となっている。

## 決算額の推移



・ 令和4年度決算額501.1億円の内訳は、次のとおり

通常事業 365.7億円 (対前年度+20.5億円)

うち実質的な通常事業 R4 : 322.2億円 (R3 : 305.1億円 +17.1億円)  
 うち新型コロナウイルス感染症対応 R4 : 10.5億円 (R3 : 14.1億円 ▲ 3.6億円)  
 うち原油価格・物価高騰等対策対応 R4 : 7.7億円 (R3 : 11.7億円 ▲ 4.0億円)  
 うち令和4年福島県沖地震等災害対応 R4 : 25.3億円 (R3 : 14.3億円 + 11.0億円)

震災関連事業135.4億円 (対前年度▲69.3億円)

# 令和5年9月定例会で賛否が分かれた審査

議案第67号  
令和4年度南相馬市一般会計  
歳入歳出決算認定について

## 反対討論



郡 俊彦 議員

第一に、財政運営の計画性のなさが、危機的状況にあること。有利な財源、合併特例債使用期限が7年後に迫っていて、このままだと、残された有利な財源がつかえないままとなる可能性がある。

次に、新庁舎建設を急いでいるが、財源とした合併特例債の期限は5年延長されているので、都市計画マスタープランや各区の予算枠の確保など、10年目標の計画を確立し、その中に庁舎建設を位置づけていくべきであり、よって認定に反対とする。

# 賛否が分かれた審査

## 賛成討論



今村 裕 議員

予算は、本庁・各区役所で自治振興基金の活用等、合併協定書に示された予算編成の考え方に基づき計上・執行されている。令和4年度は、東

日本大震災からの復興・再生に加え、福島沖地震に係る災害復旧や物価高騰への対策、新型コロナウイルス対応等、直面する課題に積極的に対応し、財政健全性も維持されている。更に新庁舎建設は、その必要性を背景に財源を含め情報を開示しており、自治法違反との指摘は当たらない。よって認定に賛成である。

## 賛成討論



志賀 稔宗 議員

原ノ町駅前広場整備事業において、駐車台数を市民要望をくんで以前より多く設置し

た点を高く評価したい。駅前にあった公衆電話が復旧していない点について、法改正により設置台数が制限されたことによるものであるが、東北の大研究産業都市をめざす南相馬の中心駅に公衆電話が一台もないままにはしておけない。例外規定を願ひ出る、あるいは移設する等固い決心で、駅前公衆電話の復旧に取り組み事を強く申し上げ認定とする。

議案第68号  
令和4年度南相馬市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

議案第80号  
令和5年度南相馬市国民健康保険特別会計補正予算について

## 賛成討論

今村 裕 議員

国保の積立額が18億円に達したのは、主に医療費増高分として交付された補助金を積立てたもので、納付された税金の余剰分ではない。また、平成30年度の国保改革により、県が国保の財政運営の責任主体となり、市町村毎の国保事業費給付金を決定する仕組み

となった為、市では国保事業費納付金を納付する為に、毎年必要な額を算出し、賦課徴収している。更に、額の算出に当たっては、国県支出金や一般会計からの繰入金を除いた残りの財源として毎年度、国保税として必要な額を算出しており、按分率も4月1日現在の被保険者数、世帯数、所得割から収納率を加味して算出している。因みに令和5年度の事業納付金を基に算出した按分率は、所得割は11.51%であったが8.9%に据え置き、県内13市の中では一番低い状況にある。基金制度の見直しも、今の運営手法が本市の国保制度の安定的な運営に資すると思慮するし、過去の議会でも全て認定・可決していることから、同様の判断が妥当である。



## 令和5年9月定例会で賛否が分かれた審査

議案	議員名	議決結果	友和会					改革クラブ					尚友会				志政会		無会派					
			大場裕朗	菊地洋一	中川庄一	田中正	今村裕	田中京子	鈴木貞正	竹野光雄	小川尚一	渡部一夫	大岩常男	山田雅彦	細田廣	平田武	太田淳一	岡崎義典	鈴木昌一	志賀稔宗	渡部寛一	櫻井勝延	郡俊彦	表信司
9月定例会 市長提出 決算 予算	議案第67号	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第68号	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	議案第80号	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可決 否決 継続審査  
○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 × 反対 議長 欠席 退席

# 令和5年台風第13号関連の補正(追加)予算

9月定例会の最終日に、令和5年台風第13号に伴う被災に係る災害復旧等の補正予算が提出されたことから、その内容についてお知らせします。

## 被災者支援



○災害援護資金貸付金 170万円

### 【主な内容】

被災した世帯の早期の生活再建を図るための貸付金。  
対象・半壊世帯  
上限額…170万円

○災害見舞金 216万円

### 【主な内容】

被災した世帯の早期の生活再建を図るための扶助費。  
①全壊世帯  
支給額…1世帯当たり10万円、1人当たり2万円  
②半壊世帯  
支給額…1世帯当たり5万円、1人当たり1万円

○住宅応急修理事業(令和5年台風第13号) 1千836万円

### 【主な内容】

被災した住宅の居室、台

所、トイレ等、日常生活に欠かせない部分の応急的な修理に対する修繕料。  
対象者…住家が、準半壊、半壊、中規模半壊、大規模半壊又は全壊となった世帯  
上限額…1世帯当たり半壊以上70万6千円、準半壊34万3千円

○被災者住宅再建支援金支給事業 300万円

### 【主な内容】

被災した世帯の早期の生活再建を図るための扶助費。  
対象…全壊世帯  
基礎支援金…100万円  
加算支援金…200万円(住宅の建設購入に対する加算)

○災害等廃棄物処理対応事業(令和5年台風第13号) 4千457万円

### 【主な内容】

被災した家庭から排出される災害ごみの処理及び被災

災害屋等の公費解体・撤去処理の委託費等。

- ①災害廃棄物処理業務委託
- ②被災家屋等解体・撤去処理業務委託
- ③家電リサイクル手数料

○市単土地改良事業補助金 1千541万円

### 【主な内容】

被災した農地農業用施設の早期復旧を図るための補助金。  
対象経費…農地、農業用施設

被災した農地農業用施設等の10万円以上40万円未満で、国県の補助を伴わない災害復旧事業  
補助率…農地55/10以内、農業用施設7/10以内

○土砂災害復旧工事支援助成金 500万円

### 【主な内容】

土砂等の除去又は埋め戻し等を行う費用に対する助成金。  
対象…復旧工事費20万円以上の工事

助成金額…対象工事費の1/2

## 災害復旧



○現年発生単独災害復旧事業(農業用施設)(令和5年台風第13号) 5千475万円

### 【主な内容】

被災した農業用施設の修繕費。計74か所

○現年発生公共災害復旧事業(農地農業用施設)(令和5年台風第13号) 1千600万円

### 【主な内容】

大谷ため池ほか4か所の早期復旧を図るための測量設計業務委託料。

○現年発生単独災害復旧事業(林業施設)(令和5年台風第13号) 4千340万円

### 【主な内容】

林道昼曾根小畑線ほか24路線の早期復旧を図るための委託料。計124か所

○現年発生公共災害復旧事業(林業施設)(令和5年台風第13号) 2千220万円

### 【主な内容】

仲入線ほか5路線の早期復旧を図るための測量設計

業務委託料。計8か所

○現年発生単独災害復旧事業(道路橋梁施設)(令和5年台風第13号) 9千560万円

### 【主な内容】

施設修繕…計141か所

○現年発生単独災害復旧事業(河川施設)(令和5年台風第13号) 2千700万円

### 【主な内容】

施設修繕…計39か所

○現年発生単独災害復旧事業(体育施設)(令和5年台風第13号) 576万円

### 【主な内容】

①南相馬市馬事公苑 樹木伐採及び倒木撤去業務委託  
②夜の森公園テニスコート 門扉及びフェンス復旧、コート整地

○現年発生単独災害復旧事業(庁舎等)(令和5年台風第13号) 1千56万円

### 【主な内容】

文化財課庁舎(文化財整理室) 屋上防水復旧工事

# 令和5年台風第13号関連予算

# 一般質問



田中 京子 議員

生活環境を守るべく  
土地利用は



農地転用の手続について

**問** 荒廃農地の現状及び適正かつ、合理的な土地利用についての考え方について伺う。

**答** 毎年度、農地利用状況調査を実施し、長年の耕作放棄により再生利用が困難な農地と再生可能な遊休農地に分けて調査している。

令和4年度は、再生困難農地が453ヘクタール、遊休農地が2千186ヘクタールで、159ヘクタールが令和3年度より増となり、合計2千639ヘクタールで、市全体の農地面積9千572ヘクタールの内27%を占めている。優良農地の確保と計画的土地利用の実施のため担い手への集積・集約化により適正利用や保全の取組と、再生利用が困難な農地は現況に応じた非農地判断から守るべき農地を明確化していく。

**問** 周辺農地への支障が発生しないために、市はどのような指導をしているのか伺う。

**答** 農地法及び農水省が定める許可基準に基づき、立地基準・一般基準・関係法令（水利権等の関係権利者の同意）・条例等の許認可を伴う転用目的の場合

は、同意等の状況を確認して許可判断をし、支障が生じないよう指導している。又、太陽光発電設備のような地域住民との話し合いや説明会を課せられているものもあるので、他の目的についても地域との調和・共生・自然災害の影響等、一般的に計画に対し指導する。



遊休農地

## 質問を終えて

市民一人ひとりの心掛けで、安心して暮らせる環境づくりに努めましょう。

### その他の質問

- 1 土地利用に対してのまちの景観は
- 2 過剰包装の削減を
- 3 廃プラのリサイクル率向上に向けて



現在（第9期）  
「南相馬市高齢者総合計画」

**問** 本市の高齢化率は年々増加しているが、市街地でも高齢者単身世帯や高齢者のみ世帯が増えており、限界集落のようだ。市街地の高齢者世帯をどう捉えているのか伺う。

**答** 中心市街地を含む原町区では、令和5年9月1日現在の全世帯数は1万1千177世帯である。このうち高齢者単身世帯が2千152世帯、高齢者のみ世帯が1千346世帯で、合わせて3千498世帯、原町地区全世帯数の31.3%である。

**問** 健康寿命の延伸と「ピンピンコロリ」と言っているが、元気でいて頂くことが何よりである。高齢者が幸福を実感できる条件に「健康である」「やりがい、生きがいがある日常を送る」「人間関係がうまくいっている」がある。具体的には、人が集ま

## 質問を終えて

幸福の条件は①心身が健康、②人間関係、③仕事、④適度なお金、⑤美しいと感じる心

### その他の質問

- 1 成年後見支援センターの設置について
- 2 汚染水の海洋放出の市の見解について
- 3 救急搬送受入病院の支援に取り組む考え



小川 尚一 議員

高齢者が幸福を  
実感するまちを



**問** 本市の高齢化率は年々増加しているが、市街地でも高齢者単身世帯や高齢者のみ世帯が増えており、限界集落のようだ。市街地の高齢者世帯をどう捉えているのか伺う。

**答** ご指摘の通り、高齢者総合計画等の見直しの中で精査していく。

**問** 健康寿命の延伸と「ピンピンコロリ」ということで、以前から言っているが、元気でいて頂くことが何よりである。高齢者が幸福を実感できる条件に「健康である」「やりがい、生きがいがある日常を送る」「人間関係がうまくいっている」がある。具体的には、人が集ま

**答** 今後、計画策定の際には、提案いただいた場所や仕事といったものを含めながら、計画や市の取組に生かせるよう取り組みたい。

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



岡崎 義典 議員

## 市内企業への 就職率向上策は



**問** 高校卒業後の市内企業への就職率について伺う。

**答** 小高産業技術高校と相馬農業高校を令和5年3月に卒業した生徒212名のうち、就職は123名、進学は88名、その他1名。就職した生徒123名のうち約半数の64名が市内企業に就職しているが、両校卒業生全体の市内企業への就職者は約3割に留まっている。

**問** 進学を機に本市を離れた本市出身者に対して、市内企業の就職情報を提供して、Uターン就職を促すべきと考えるが見解を伺う。

**答** 今後の取組として、地元出身学生等に市政への意見を聞くことを目的に実施している広報広聴学生モニター制度登録者のうち、情報提供を希望した約1千

名に、市内企業等の事業内容や求人情報を発信する予定である。



就職ポータルサイト「みなみそうま就職ナビ」

**問** 市では人材不足が顕著な医療と福祉に関して合同就職説明会を行っているが、会場参加のみになっている。参加方法にオンラインを追加したり、業種ももっと広げたい。

**答** まさにそう思っており、タイムリーに色々な手段で情報を届けて

いくことが大事。ここに来なくても声が届くような情報発信の仕方を考えながら取り組みたい。

### 質問を終えて

問題意識や取り組む姿勢は感じられたことから、結果に繋がるよう注視していきたい。

#### その他の質問

- 1 相馬野馬追の開催日程について
- 2 学力向上の取り組みについて
- 3 高校生インターンシップ制度について



大岩 常男 議員

## 災害や事故等の 安全対策について



**問** 事故の危険性の高い交差点について、市独自の調査の必要性和今後の安全対策について伺う。

**答** 南相馬警察署と現場点検を行い、緊急性を考慮しながら安全対策に取り組み、交差点内のカラー舗装、一目で分かる優先道路の区分、ドット線や区画線を利用した路面標示などにより交差点の視認性の向上に取り組んでいく。



信号機のない危険な交差点(本陣前)

**問** 避難行動要支援者の安心安全について、改正災害対策基本法に基づき、個別避難計画の作成と運用について伺う。

**答** 個別避難計画の作成は、危険な地域に住んでいる方、障がいや要介護3以上の方など、優先度が高い対象者に意向調査を行い作成を進めている。運用については、作成に同意をした本人、避難支援等関係者、計画作成時に避難支援するケアマネジャーなどの避難支援者と個別避難計画を共有し、災害時の実効性ある避難支援を構築する。

**問** 子どもの安全・安心、隠れ待機児童の対策について伺う。

**答** 隠れ待機児童の解消に向け、兄弟で同じ保育施設に入園や転園を希望している方、未

入園の方などに対し、保育士の配置や受入れ施設の工夫、担任をはじめ学習支援員や介助員を含め、教職員で子どもたちの様子を確認し、スクールカウンセラーなど専門家を活用して、組織的な相談体制の充実を図る。

### 質問を終えて

市民の災害死や事故死などが起こらない、起こさないための対策を十分に。

#### その他の質問

- 1 市営住宅等の転落防止柵の安全保守点検
- 2 バス送迎等での置き去り防止対策は
- 3 夏休み明けの子供達の心のケアについて



# 一般質問



田中 一正 議員

## 水利組合広域連携の 渇水対策を



**問** 横川ダムの上流には鉄山ダムがある。改修を行い、渇水対策に備えるべきと考えるが見解を伺う。

**答** 鉄山ダムは災害復旧を進めるべく国と協議したが、防災林や太陽光発電により、水田が減り、横川ダムのみの貯水量で賄えるため、復旧工事は出来ないと言う回答を受けた。市では令和元年と本年に渇水が発生したことから、土地改良区と連携しながら鉄山ダムの改修を進める方向で県へ要望して行く。

**問** 横川ダムと高倉ダムをつないで用水を通し、渇水対策に活用出来ないか伺う。

**答** 物理的には可能だが高倉ダムの受益者全員の同意が必要となる。

### 水利組合のご理解

は一番と感じている。その限られた水資源を100%に近い割合で活用出来ればと感じている。新田川の上流と太田川の上流についても近寄っている。新田川の水を活用する考えについて伺う。

**答** 同じく水利権の問題があり、流域の問題があるため難しい。

**問** 新田川の事例を挙げたのは今年の渇水状況の中にあっても水が流れていたと言う事実があったからである。一力所では解決出来ない問題も広域連携なら解決出来るかと考えるが見解を伺う。

**答** 関係者の合意が必要であり、新田川は飯館村も関連している。研究課題と捉えさせて頂く。



渇水で枯れた水稲（原町区）

### 質問を終えて

水田が区画整備されても水不足対策はされてない。近隣市町村全域上げての協議が必要。

### その他の質問

① 鹿島区の断水対策について

② 田んぼダムの今後の対応について

③ サイクリンググロードの整備について

# 一般質問



菊地 洋一 議員

## 民生委員制度 改革を！



**問** 民生委員の担い手不足をどう考えるか伺う。

**答** 年々民生委員に求められる役割、負担が増加している状況にある。また、全国的に民生委員の高齢化が進み、定年後も働く人が増えていることが民生委員の後継者不足の要因と考える。

本市も、民生委員の担い手不足は避けては通れない課題だと認識している。

**問** 民生委員の担い手をどう確保するのか伺う。

**答** 令和元年度、独自の民生委員協力員制度を創設した。現在、14人の協力員を委嘱。協力員は、民生委員と一緒に行動することで、民生委員の負担軽減を行う。当制度活用を踏

まえないながら民生委員制度の必要性など理解をいただき、担い手の確保に努めていく。

**問** 年々民生委員の確保が難しくなってきた。全国的にも同様である。現在のボランティア的な身分から、専門職を置くべきと考える。全国市長会等へ、民生委員制度改革を求める声をあげるべきと考えるが見解を伺う。

**答** 議員の意見は、自助・共助・公助の中で、今の制度は共助の中の一つと思うが、公助の中に入れるべきでないかという提言かと思う。すぐに対応できるかといったときに、それだけの公的な人が集められるのかどうか現実的な問題もあると考える。提言については一つの意見として伺いながら、今後のたたき台にさせていただきます。

と思う。



市民の福祉向上を推進する民生委員

### 質問を終えて

現民生委員の方々には敬意を表します。担い手不足を今のうちに議論すべきと考えます。

### その他の質問

① 学力向上について

② 地域猫活動支援事業について

③ 松くい虫防除対策について

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



渡部 寛一 議員

## 小高コミュニティセンターの再開を



**問** 福島第一原発汚染水海洋放出に抗議し、誰もが納得できる解決策があるにもかかわらず、処理汚染水を海洋投棄することを断じて許すわけにはいかない。強く抗議する。

**答** 原発事故以前は小高東部コミュニティセンターは、団体や仲間同士の会議等の集いの場であった。大震災の被害、この間の経年劣化等での損傷の実態はどうなっているのか何う。  
**答** 住民避難と経年劣化で屋根全体のさび、天井の一部剥がれ、タイルやクロスの損傷、外壁のクラック、建具等の不具合を確認している。水源である井戸施設も未復旧である。  
**問** 大震災前と比べ小高区の人口は30%に東部地区は20%に減っている。しかし住民には



使用できないコミュニティセンター

必要な施設である。災害時の一時避難所としても重要施設であるコミュニティセンターの早期再開を求める。  
**答** 施設の損傷と耐久性に課題がある。福浦小学校の活用も視野に入れ、検討したい。  
**問** 早い復興を実現する上で大切なことです。東部地区の中心である地に、ぜひ検討する必要があります。政治的判断

も求められる。市長の答弁を求める。

**答** いずれ具体的な協議が必要である。協議を急ピッチで進めていきたい。

### 質問を終えて

できない理由を並べるのではなく、知恵と力を出し合って最善の選択をしたい。

#### その他の質問

① 館の山を大震災・原発事故の遺産として

**問** 財政計画上に73億円のごみ焼却施設負担金がなく、予期せぬ余裕ができた時に、議会や住民に報告せず、有効活用の検討もないまま、新庁舎建設費に、その中から「飲み込んだ」ことが「市の考え」としてホームページに書かれている。市民との情報の共有の在り方の抜本的改善が必要でないか何う。  
**答** パブリックコメント手続や各区地域協議会、ふれあい懇談会、市長への手紙など、市民の意思を市政に反映させる取組に加え、まちづくり委員会や行政区と連携した協働のまちづくりを図りつつ、情報共有に努めているところである。  
**問** 住民からの提案も検討しながら実現したとか、あるいは応えて



郡 俊彦 議員

## 住民と情報を共有しての10年計画を



いったとか、具体的な内容があれば説明を求める。  
**答** 「みんなでつくる南相馬推進指針」というものがある。  
8名の住民の参加をいただき、策定している。

**問** 自治区のまちづくりは自治区の住民の声を活かして進めるといふ合併協定通りに、予算枠を毎年自治区に配分して、自治区の皆さんで何を優先的にやるか？という在り方が求められている。自治区毎の10年計画も可能になるか何う。  
**答** 合併協定書の基本的な考え方に基づいて、予算編成を行っている。

### 質問を終えて

住民の英知を集めたまちづくりのため、マニュアルを策定しているところから学ぶべき。

#### その他の質問

- ① 合併以来の財政運営の流れについて
- ② 具体性のある10年計画の必要性は
- ③ 国民健康保険について

主体性を尊重する地域分権・分散型の合併をめざす  
決定する権限や予算枠等を各地域で持つ地域分権制度・地域の主体性を尊重するまちづくりを進めます。

「予算枠」が明記されてる合併協定書の一部

# 一般質問

タイトル下のQRコードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



表 信司 議員

市のさらなる  
発展を目指して！



**問** 第三次総合計画実現のため、南相馬市の諸課題解決のために、大学等の高等教育機関の誘致が必要と考えるが、市の見解について伺う。

**答** 市では、福島イノベーション・コースト構想を最大限活用した取り組みを進めるに当たり、本市の復興や新産業の創出など福島イノベーション・コースト構想を長期に渡りリードする人材の育成・輩出するための教育環境の充実化に向け、各種事例調査や情報収集、有識者等へのヒアリング調査を行っている。

グ調査を行っている。18歳人口の減少や費用負担、キャンパス統合といった効率化等の課題から大学と地方の連携としてサテライトキャンパスの設置に努めている例もあることから、引き続き調査研究を進めていく。

**問** 誘致に当たってはロボットを扱う工学部や農業振興のための農学部、海洋環境や海洋資源を研究する海洋学部などの他にも原子力工学や都市防災などの防災工学分野も候補になると考える。また、誘致する学校については、企業も含

めた地域のニーズも踏まえ、有名校やその分野で名の通った教授の招聘など競争力のあ

る、ここに来たいと思われ

る学校

**質問を終えて**  
高等教育機関の誘致が市の抱える課題解決に不可欠と考えます。

その他の質問

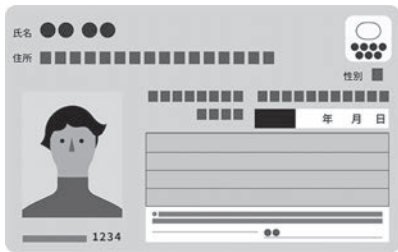
① 高齢者見守りサービスについて

② 南相馬市定員適正化計画について

③ 離職者・長期休職者について

**問** 自然災害発生に対する対応、犠牲者を出

災害対策について



マイナンバーカード

**問** マイナンバーカード取得しないと不利益があるのか伺う。

マイナンバーカード推進について



櫻井 勝延 議員

さない対策について伺う。

**答** 災害のリスクを正しく認識をし、河川氾濫時の危険箇所や避難場所について正確な情報を知っていただき、危険な状況になる前に避難行動を起こすことが重要だと考えている。

汚染処理水への対応について

**問** 東電社長にどのように対応したのか、処理水にどれほど核種があるのか伺う。

**答** 処理水の処分完了まで、万全の対策を講じること、万全な風評被害対策と確実な賠償の実施、市の負担軽減のため、市の窓口

南相馬市で安心して暮らせる市政のため



告示濃度比総和1未満である。

**問** 地元漁業者に対する市の積極的対応について伺う。

**答** 市長が個別に説明をしていくということはない。

**質問を終えて**  
市長には全ての市民の安全安心に向き合う姿勢を示してほしい。

その他の質問

① みなみそうまチャンネルの在り方

② 南相馬市人権条例の普及について

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



志賀 稔宗 議員

## 小中学校体育館にも エアコンの設置を



**問** 気候変動の影響により、国内の熱中症死亡者数は増加傾向が続き、近年では年間千人を超える年が頻発するなど自然災害による死亡者をはるかに上回っている。熱中症に関する情報提供、啓発活動に注力することについて見解を伺う。

**答** 市民一人一人の健康を守るために厚生労働省の熱中症対策における普及啓発のリーフレット等に準じ、こまめな水分補給、暑さを避ける行動等の予防や対応について市のホームページ、防災メール等で周知を図っている。今後も情報提供、さらに普及啓発活動に努める。

**問** 小中学校の熱中症対策について伺う。

**答** 通学時の熱中症対策としては児童生徒自



児童たちが掃除に励む小高小学校体育館

ら体調管理できるような発達段階を踏まえ指導している。体調不良時は無理に登校しない。登下校中の体調異変時にはクーリングシエルトアへの避難や商店等近くの市民に助けを求め、下校前運動等を行った場合は十分にクールダウンし体調を整えて下校すること。保護者に情報提供等適切に対応している。

**問** 熱中症事故のほとんどが体育やスポーツ

に関連して起きていることから、体育館の中に冷房エアコンがあれば熱中症予防になる上快適な体育授業となる。設置すべきと思うが、市の見解を伺う。

**答** 児童生徒の健康面を考慮すれば本来に速やかに取り組む事業。

**質問を終えて**  
エフレイが本格始動。JR 常磐線の特急ダイヤ改正、IC カード利用の改善等を早急に！

### その他の質問

- 1 視覚障がい者のための音声コード促進
- 2 女性の衛生用品支援 公共施設小中学校へ
- 3 児童クラブ送迎支援を長期休業時に拡大



渡部 一夫 議員

## 熱中症の 予防について



**問** 熱中症対策を明記した改正気候変動適応法が本年4月成立、施行は公布から1年以内とした。冷房の積極的利用や避難を促し、市町村は事前に指定した冷房完備クーリングシェルターとして開放することから、本市ではクーリングシェルターみなみそうまとして、新聞報道では8月19日より9月30日まで開設されることになった。開設に至る経緯について伺う。

**答** クーリングシェルターの開設は、改正気候変動適応法が令和6年4月までに施行されることや、令和5年7月21日付15番議員の政務調査を受け、今後市内横断的な検討を進めていくと回答した。しかし、令和5年は猛暑が続いたことや、

気象庁の長期予報においても高い日が続く見込みとあり、熱中症から市民の命と健康を守るため、速やかにクーリングシェルターを開設した。

**問** 対象施設を利用して欲しい方は、家に冷房設備が未設置であったり、物価高騰による電気料金の支払いが厳しい状況下にあるなど、特に高齢者や基礎疾患がある方などには率先して利用いただければと考えるが見解を伺う。

**答** クーリングシェルターは、市民が外出時の暑さで体調不良を感じた際に休憩できるオアシス的な場所になる。クーリングシェルターが近くにあれば、気がねなく施設を利用いただきたいと考えている。



クーリングシェルター（南相馬市役所）

**質問を終えて**  
市民の皆さんの関心ごとが、私の一般質問とどの様に関わるのか、そんなことを考えている。

### その他の質問

- 1 原発事故に伴う冷却水の放出について
- 2 市民生活（家計負担）について
- 3 人工知能（AI）について

## 一般質問

# 総務生活常任委員会

## 先進地行政視察報告

大崎市…8月9日  
「大崎市話し合う協働のまちづくり条例」

この条例は、市町村合併後に進めてきた合併後の地域特性を活かす「取り組みを明文化するために制定されました。」

合併後は、旧自治体単位で組織するまちづくり協議会を設置し、各地域の伝統文化、地域特性を活かし、地域課題の解決や活性化へ向けた取り組みを住民と行政が協働で行おうとするもので、多くの住民がまちづくりに関与できる態勢をとっています。

活動に当たっては、市民参加の新たな手法・話し合いのルールを定め、①あるべき姿とともに作り上げる、②市民と行政との対等な関係、③理念や考え方を論じるなど市民と行政が一体となっ

てまちづくりを進める環境を構築しています。

一関市…8月9日  
「いちのせき元気な地域づくり事業」

この事業は、地域づくりの進め方を行政主導型から地域協働型とし、それぞれの地域で取り組み優先順位を決定し地域の望むことを進める地域づくり支援事業です。

協働への取り組みのきっかけは市町村合併で、合併しても変化がない、地域が広がらない、声が届くのかなど住民の間で地域づくりの気運が高まったことと、広くなった地域に新たなまちづくりの必要性、ニーズの多様化などを感じた行政側の協働のまちづくりの推進によるものです。

特色は、地域住民と行政の創意工夫により事業を展開し、地域自らの発想で事業を計画

し推進しているところです。

紫波町…8月10日  
「オガールプロジェクト」

このプロジェクトは、町が取得した土地開発を民間企業が民間の金融機関や投資家から資金調達して行う公民連携の手法でなされ、地域熱の供給や木質チップ焚温水ボイラーによる再生可能エネルギーを活用し、役場や保育園、民間住宅に暖房、冷房などを供給する循環型まちづくりとして地方創世のモデルケースです。

こうした民間活力の登用やごみ減量の取り組みはこれからの地域づくりの一つの参考となるものであります。



## 南相馬市議会について

南相馬市議会は、市民の皆様が選挙で選んだ議員で構成され、市民の代表として市政に民意を反映し、市民全体の幸福のために活動しています。

- 南相馬市議会の定数は？ 22人です。
- 南相馬市議会議員の任期は？ 4年です。（現職議員の任期満了日は令和8年11月30日）
- 議会の責務は？

- 1 市の意思決定機関として、適正に市政が執行されるよう調査し、及び監視します。
- 2 市民自治によるまちづくりを推進するため、市民の意思を把握し、市政に反映させるよう政策立案機能の充実に努めます。
- 3 会議の公開を原則とするとともに、市民への説明責任を果たすため、積極的な情報の提供により、開かれた議会運営に努めます。

### ○ 南相馬市議会の構成は？

市議会には、定例会や臨時会がある本会議の他に、常任委員会や特別委員会をはじめ議員がグループに分かれて、詳しい調査や話し合いをするためのさまざまな組織があります。

### ○ 議会はいつ開かれるの？

**定例会**・・・毎年3、6、9、12月の年4回開催します。

**臨時会**・・・定例会以外に必要な場合に開催します。

# 常任委員会閉会中調査

## 総務生活常任委員会

「クリーン原町センター、最終処分場の現状調査について」

クリーン原町センター（焼却処理施設）は、運用開始から耐用年数が経過し、これまでに大規模改修を行い市民生活の維持に努めてきています。また、

焼却灰等の埋め立て処分地は、埋設量の上限に近づき現在処分地の嵩上げ工事が行われています。この工事により埋め立て処分地は令和17年まで対応できることとなっています。

本市の生活ごみ排出量は県内13市の中でも多い状況となっております。排出量の縮減が求められています。特に、生活ごみの中で多くを占める生ごみの減量が重要な取り組みです。

現在、新たな焼却処理施設の



更新と埋め立て処分場の確保が検討されていますが、地域の理解と生活ごみ排出の減量に対する意識の高まりが求められています。

## 文教福祉常任委員会

「南相馬市民プール・認定こども園」の状況調査について

現在の市民プールは老朽化が激しく今後の維持管理費の増高が懸念されることから、気候・天候等に関係なく年間を通して利用しやすい屋内温水型プールとして、

令和6年4月の供用開始を目指し整備します。また災害発生時には、プールの水を生活用水等として利用できる浄水施設も設置されます。

令和7年4月開園に向け整備が進められている公私連携効保連携型認定こども園の外壁や床、椅子など子どもたちが目に付く部分は木材（木調）を使用し、温かみのある施設にします。



また、隣接するわんぱくキッズ広場や高見公園を有効活用し、地域の方と交流ができる教育・保育を目指しております。

## 建設経済常任委員会

「横手こ線道路橋災害復旧工事及び下太田工業団地の状況調査」

常磐線鹿島・日立木間横手こ線道路橋復旧工事と下太田工業団地を現地にて調査しました。

こ線道路橋は、令和

4年3月16日発生福島県沖地震により、橋台上部での回転ズレ、はく離や欠損等が生じました。主な復旧内容は、破損箇所充填や補強工事を実施しています。

下太田工業団地は、堅固な工業用地需要に対応するため、2区画拡張と利便性やリスク分散のための進入路を整備します。令和5年度は造成対象箇所の伐採、伐根、伐採木等の処分、盛土造成に向け準備を実施しています。



6月定例会後から9月定例会までの議会活動について

令和5年7月12日 (原町区認定こども園建設予定地ほか)	文教福祉常任委員会閉会中調査活動
7月14日	広報特別委員会 (委員会室)
7月18日	議会改革検討特別委員会 (委員会室)
7月19日	広報特別委員会 (委員会室)
7月21日	広報特別委員会 (委員会室)
7月25日	議会運営委員会 (議員控室)
8月1日	総務生活常任委員会閉会中調査活動 (ごみ焼却処理施設ほか)
8月9日	建設経済常任委員会閉会中調査活動 (下太田工業団地ほか) (議員控室)
8月9日 ～ 10日	総務生活常任委員会先進地行政 視察研修(岩手県紫波町ほか)
8月22日	議会改革検討特別委員会 (委員会室)
9月1日	議会運営委員会 (議員控室)

常任委員会閉会中調査・議会活動について



## 議会傍聴記

### 市議会を傍聴して (鹿島区／小林吉久さん)

私は議会毎に一般質問を傍聴しています。

今回は2日目でしたが、12名の議員が登場し、注目したのは、人口減少問題と、一市二町の合併後の対策についてであります。人口問題は世界的な流れであるものの特に日本は目に余るものがございます。

県内首長のアンケートから見られるように本市でも外国人の受け入れを標榜されています。

医療・介護・製造業、第一次産業の担い手不足に関しても2名の議員が通告されていました。又合併して18年になるものの地方自治法の憲法上の位置づけに対して区長によく伝わっていないように見えます。財政難による市民サービスについての考え方についても然りです。

このことからして各区に設置されている地域協議会、区長会に趣旨を説明しているのか知りたい。質問議員には、総じて議長の手配よろしく、市政のありようについて良く勉強しているなど胸が熱くなりました。一方執行者に目を向けると市民の政治離れ指摘と合せ、パブリックコメントの重要性について、市民の理解を深める必要があるのではないかと思います。

市民の政治参加をうながすためにも、日頃の不安や不満を普段から市民同士で話し合い、より具体的にポジティブに自分達の願う自治体のあり方を提案して行く為の情報提供等が、100年のまちづくりに向けて大切と思いました。

議員は市民の代表です。それぞれの立場から皆さんの声を市政繁栄のために一般質問や各委員会等で行政に対し働きかけていきます。

「市議会だより」は、その活動や議会の内容を分かりやすく市民の皆さんにお伝えし、一人でも多くの方に読んで頂きたいと編集に取り組んでおります。市民の皆さんとの「懸け橋」と成ることを願っております。

田中 京子

サブタイトル：菊薫号

菊薫（きくかおる）とは、季語にある菊の香りがただよう季節のことをいう。

## 12月の定例会（予定）

- 12月6日(水)  
本会議…会議録署名議員の指名・会期の決定・諸般の報告・議案の提出及び説明
- 12月11日(月)・12日(火)・13日(水)  
本会議…一般質問
- 12月14日(木)  
本会議…議案に対する質疑、委員会付託  
委員会…予算決算常任委員会
- 12月15日(金)  
委員会・分科会…総務生活、文教福祉、建設経済
- 12月21日(木)  
委員会…予算決算常任委員会
- 12月25日(月)  
本会議…委員長報告（質疑、討論、表決）

※この日程は変更されることがあります。

本会議は原則午前10時に開会します。議会を傍聴する際には、日程をご確認の上、市役所本庁舎4階までお越しください。

●問い合わせ…議会事務局 ☎24-5311

### 市議会ホームページ・議会インターネット中継をご覧ください

インターネット中継では、生中継と録画配信（本議会のおおむね5日後）でご覧いただけます。また、各議員の一般質問については、QRコードより視聴可能です。

下記のアドレスから市議会へアクセスしてみてください。

南相馬市ホームページ <http://www.city.minamisoma.lg.jp/>

○請願・陳情の提出をされる方へ：次回の12月定例会においては、11月29日(水)午後4時までに提出してください。

## 広報特別委員会



田中京子、小川尚一、田中一正、郡 俊彦

委員長 菊地洋一、副委員長 岡崎義典

## 編集後記

9月8日の台風13号により被災されました皆様には、議員一同心より御見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り致します。

今般、私が初めて編集委員として発行に関わった平成23年8月1日号を読み返しました。東日本大震災から3ヶ月後の6月議会の内容です。遠くに避難されて不自由な生活を送られている市民の皆さんに、本市の今の状況を伝えたい、そして元気を出して頂きたい気持ちで誰もが編集に取り組んだことを思い出しました。

議員は市民の代表です。それぞれの立場から皆さんの声を市政繁栄のために一般質問や各委員会等で行政に対し働きかけていきます。

「市議会だより」は、その活動や議会の内容を分かりやすく市民の皆さんにお伝えし、一人でも多くの方に読んで頂きたいと編集に取り組んでおります。市民の皆さんとの「懸け橋」と成ることを願っております。

田中 京子